

2026年度 愛知学泉大学シラバス

| シラバス番号    | 科目名  | 担当者名  | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|-----------|--|-------|------------------|--------|-----|--------|---------|
| 330331056 | 保育内容総論<br>Study of contents for care and education | 田村 佳世 |                  |        | 2   | 必修     | 3前期     |

**科目の概要**

本演習「保育内容総論」は、保育所保育指針に示される「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と保育内容との関連を読み解き、保育の全体構造を実践的に理解することを目的とする科目である。保育の基本にある養護と教育の一体性や子どもの主体性を尊重する視点を学ぶことは、子どもを大切に育む姿勢や倫理観を育むものであり、DP (1)「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神の実践に対応する。また、保育所保育指針の構造理解や保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）の具体化、多様な保育の展開を学修することは、保育士・幼稚園教諭等に不可欠な専門的知識・技能の修得を目指すものであり、DP (3)に対応する。さらに、子どもの発達や社会的背景、保育内容の歴史の変遷を踏まえ、現代的課題を多角的に考察することは、社会人基礎力やPISA型学力、直観力等を統合的に育成するものであり、DP (6)に対応する。本講義は、理論と実践を往還しながら、専門職として主体的に保育を構想できる総合的な力を養うことを目指す。

| 学修内容  | 到達目標  |
|---|---|
| ① 保育所保育指針に基づく保育の全体構造と、「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と保育内容との関連を理解する。<br>② 保育の内容の歴史の変遷およびその社会的背景を学修し、保育内容の基本的な考え方を理解する。<br>③ 養護と教育の一体性、子どもの主体性、環境を通して行う保育、生活や遊びの総合性など、保育の基本的な考え方を理解する。<br>④ 子どもの発達や実態に即した保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）の具体的展開を理解する。<br>⑤ 長時間保育、特別な配慮を要する子どもの保育、多文化共生の保育など、保育の多様な展開を理解する。 | ① 保育所保育指針における目標・資質能力・育ってほしい姿と保育内容の関連を体系的に説明できる。<br>② 保育内容の歴史の変遷および社会的背景を踏まえ、現代保育の意義を説明できる。<br>③ 保育の基本的な考え方を具体的事例と関連付けて説明できる。<br>④ 子どもの発達や実態に応じた保育の過程を構想し、根拠をもって説明できる。<br>⑤ 多様な保育の展開について理解し、専門職としての役割と責任を自覚した見解を述べるができる。 |

| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 |  |
|---------------------|---------------------------|--|
| 前に踏み出す力             | 主体性                       | 大学での学びの主体が、自分であることを理解している。                 |
|                     | 働きかけ力                     |  |
|                     | 実行力                       | 授業内容が理解できないことがあっても、諦めず粘り強く最後まで学修に取り組んでいる。  |
| 考え抜く力               | 課題発見力                     | 自分の学修上の問題点を解決するうえで、効果的な解決策を発見している。         |
|                     | 計画力                       |  |
|                     | 創造力                       | 課題を解決するために、今まで身に付けた知識・技能を最大限活用している。        |
| チームで働く力             | 発信力                       | 自分の主張したいことを相手に理解してもらえるよう、考えを整理して発信している。    |
|                     | 傾聴力                       | 知識・技能をどのように活用して意見・考えが述べられているか、整理しながら聴いている。 |
|                     | 柔軟性                       |  |
|                     | 状況把握力                     |  |
|                     | 規律性                       | 提出物は、期限に余裕をもって提出している。                      |
|                     | ストレスコントロール力               |  |

**テキスト及び参考文献**

テキスト：「保育内容総論 乳幼児の生活文化」ミネルヴァ書房  
 参考書：「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：「保育内容総論」は専門科目の「保育内容」「保育内容指導法」を踏まえ、「保育実習Ⅰ」「保育実習Ⅱ」「保育力養成演習」に関連する科目である。  
 資格との関連：保育士資格

| 学修上の助言   | 受講生とのルール  |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予習・復習学習を行い、積極的に講義に参加すること。</li> <li>・ 知識や技術の修得を目的にすることなく、自分が目指す保育者としての将来像をもって授業に参加すること。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育者を目指す学生として相応しい服装、態度、言葉遣いで授業に参加すること。</li> <li>・ 課題等は期限を守って提出すること。</li> <li>・ 無断欠席をしないこと。欠席時は必ずメールにてその旨を担当教員に連絡を入れる。</li> <li>・ 授業の内容は状況に応じて順序が入れ替わることもあるため、classroomの授業資料、連絡をよく確認しておくこと。</li> </ul> |

【評価方法】

| 評価対象                  | 評価方法         |                    | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント   |  |   |   |
|-----------------------|--------------|--------------------|-------|------|---|--|---|---|
| 学修成果                  | 学期末試験        | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 0     | ①    |   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ②    |   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ③    |   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ④    |   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ⑤    | ✓   |  |   |   |
|                       | 平常評価         | 小テスト               |       | 0    | ①   |  |   |   |
|                       |              |                    |       |      | ②   |  |   |   |
|                       |              |                    |       |      | ③   |  |   |   |
|                       |              |                    |       |      | ④   |  |   |   |
|                       |              |                    |       |      | ⑤   |  |   |   |
|                       |              | レポート               |       | 50   | ①   |  | ✓ | (獲得) 課題テーマに関する授業内容の理解 (20%)<br>(活用) 課題テーマに関する発表内容の理解 (40%)<br>(解決) 課題テーマに関する学びの活用に関する提案 (40%) |
|                       |              |                    |       |      | ②   |  | ✓ |   |
|                       |              |                    |       |      | ③   |  | ✓ |   |
|                       |              |                    |       |      | ④   |  | ✓ |   |
|                       |              |                    |       |      | ⑤   |  | ✓ |   |
| 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） |              | 40                 | ①     | ✓    | (獲得) 保育の多様な展開の基礎知識の理解 (20%)<br>(活用) 保育の多様な展開の具体的な保育方法理解 (40%)<br>(解決) 保育の多様な展開の課題理解と新たな改善提案 (40%) |  |   |   |
|                       |              |                    | ②     | ✓    |   |  |   |   |
|                       |              |                    | ③     | ✓    |   |  |   |   |
|                       |              |                    | ④     | ✓    |   |  |   |   |
|                       |              |                    | ⑤     | ✓    |   |  |   |   |
| 学修行動                  | 社会人基礎力（学修態度） |                    | 10    | ①    | ✓   | 主体性<br>大学での学びの主体が、自分であることを理解している。<br>実行力<br>授業内容が理解できないことがあっても、諦めず粘り強く最後まで学修に取り組んでいる。<br>課題発見力<br>自分の学修上の問題点を解決するうえで、効果的な解決策を発見している。<br>創造力<br>課題を解決するために、今まで身に付けた知識・技能を最大限活用している。<br>発信力<br>自分の主張したいことを相手に理解してもらえよう、考えを整理して発信している。<br>総合力<br>知識・技能をどのように活用して意見・考えが述べられているか、整理しながら聴いている。<br>規律性<br>提出物は、期限内余裕をもって提出している。 |   |   |
|                       |              |                    |       | ②    | ✓   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ③    | ✓   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ④    | ✓   |  |   |   |
|                       |              |                    |       | ⑤    | ✓   |  |   |   |
| 総合評価割合                |              |                    | 100   |      |   |  |   |   |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準  | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準   |
|---|--|
| <p>S (秀)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を的確に理解したり、教員に確認しながら計画的かつ意欲的に学びを深めることができる。</li> <li>発表に関しては仲間と分担、協力して意欲的かつ具体的に準備、発表、学びの共有ができる。</li> <li>レポートではテーマに沿った内容を、自分の言葉で具体的に表現でき、授業内容を踏まえた新たな提案ができる。</li> </ul> <p>A (優)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を理解したり、教員に確認しながら計画的かつ意欲的に学ぶことができる。</li> <li>発表に関しては仲間と分担、協力して準備、発表、学びの共有ができる。</li> <li>レポートではテーマに沿った内容を、自分の言葉で表現でき、授業内容を踏まえた新たな提案ができる。</li> </ul> | <p>B (良)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を理解したり、教員に確認しながら学ぶことができる。</li> <li>発表に関しては自分の担当内容を理解し意欲的に発表ができる。</li> <li>レポートではテーマに沿った内容を、授業内容を踏まえてまとめることができる。</li> </ul> <p>C (可)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を参考にしたり、教員に確認しながら学ぶことができる。</li> <li>発表に関しては自分の担当内容を理解し発表ができる。</li> <li>レポートではテーマに沿った内容をまとめることができる。</li> </ul> <p>その他：Dの再評価（再提出含む）</p> |

| 週 | 学修内容   | 授業の実施方法   | 到達レベルC(可)の基準                                    | 予習・復習   | 時間(分) | 能力名   |
|---|--|---|---|---|-------|---|
| 1 | 「オリエンテーション」<br>・保育者の役割を概観し、保育の基本や内容を学ぶ。                                  | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信       | どんな保育者を目指しているのか具体的に発表することができる。                  | (予習)保育者を目指すきっかけについて自分の意見をまとめる。<br>(復習)発表を聞いてワークシートをまとめる。  | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 2 | 「保育内容とは」<br>・保育の基本的な考え方、保育ニーズについて学ぶ。                                     | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信       | 保育の基本的な考え方、視点、社会的ニーズについて具体的に理解している。             | (予習)教科書第1章レッスン1「保育の基本と保育内容」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「保育ニーズ」についてノートをまとめる。                               | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 3 | 「幼稚園・保育所・認定こども園の役割と保育内容」<br>・幼稚園、保育所、認定こども園それぞれの役割と保育内容の特徴、共通点、違いについて学ぶ。 | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信       | 幼稚園、保育所、認定こども園それぞれの役割と保育内容の特徴、共通点、違いについて理解している。 | (予習)教科書第1章レッスン2「幼稚園教育要領・保育所保育指針等の保育内容」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「保育所、幼稚園、認定こども園の特徴」について要点をノートにまとめる。     | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 4 | 「保育の歴史の変遷」<br>・日本の幼児教育、保育の成り立ち、歴史の変遷、社会的ニーズの変化について学ぶ。                    | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信       | 日本の幼児教育、保育の成り立ち、歴史の変遷、社会的ニーズの変化について理解している。      | (予習)教科書第2章レッスン3「保育内容の歴史の変遷」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「保育内容の歴史の変遷とニーズ」について要点をノートにまとめる。                   | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 5 | 「保育内容と子ども理解」<br>・子どもの発達特性と保育内容5領域の総合性について学ぶ。                             | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信       | 子どもの発達特性と保育内容5領域の総合性について理解している。                 | (予習)教科書第3章レッスン5「子どもの発達特性と保育内容の総合性」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「子どもの発達特性と保育内容5領域の総合性」について要点をノートにまとめる。      | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 6 | 「乳児の発達と保育内容」<br>・乳児の発達過程と保育の留意点、社会的ニーズ、保育の課題について学ぶ。                      | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信       | 乳児の発達過程と保育の留意点、社会的ニーズ、保育の課題について理解している。          | (予習)教科書第5章レッスン12「乳児の発達と保育内容」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「乳児保育の課題」について要点をノートにまとめる。                         | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 7 | 「保育内容の展開1(乳幼児の生活)」<br>・乳幼児の保育の場での生活の流れ、保育の留意点について学ぶ。                     | 演習<br>グループワーク(発表準備)<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信 | 乳幼児の保育の場での生活の流れ、保育の留意点について理解している。               | (予習)教科書第4章レッスン7「生活や発達の連続性と保育内容」、レッスン9「遊びから学びへ」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「乳幼児の生活と保育の留意点」について要点をノートにまとめる。 | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 8 | 「保育の多様な展開展開1」<br>・乳幼児の保育の場での遊びの特徴、保育の留意点について学ぶ。<br>・発表準備                 | 演習<br>グループワーク(発表準備)<br>classroomに授業資料を共有(反転授業)<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信 | 乳幼児の保育の場での遊びの特徴、保育の留意点について理解している。               | (予習)教科書第2章レッスン4「教材文化と保育内容」、第4章レッスン8「環境を通じた保育」を読んで概要を理解する。<br>(復習)「保育の遊びの特徴と留意点」について要点をノートにまとめる。   | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週  | 学修内容  | 授業の実施方法  | 到達レベルC(可)の基準   | 予習・復習  | 時間(分) | 能力名   |
|----|---|--|--|--|-------|---|
| 9  | 「保育の多様な展開展開2」<br>・乳児保育から幼児保育への接続および、就学への接続について保育の留意点を学ぶ。                                    | 演習<br>グループワーク（発表準備）<br>classroomに授業資料を共有（反転授業）<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信  | 乳児保育から幼児保育への接続および、就学への接続について保育の留意点を理解している。           | （予習）教科書第4章レッスン7「生活や発達の連続性と保育内容」、レッスン11「家庭・地域・小学校との連携」を読んで概要を理解する。<br>（復習）「就学への接続に関する留意点」について要点をノートにまとめる。 | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 10 | 「保育の多様な展開3」<br>・保育の多様な展開として異年齢保育の特徴、保育の留意点について学ぶ。   | 演習<br>グループワーク（発表準備）<br>classroomに授業資料を共有（反転授業）<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信  | 保育の多様な展開として異年齢保育の特徴、保育の留意点について理解している。                | （予習）教科書第5章レッスン13「長時間保育のありかた」を読んで概要を理解する。<br>（復習）「異年齢保育の留意点」について要点をノートにまとめる。                              | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 11 | 「保育の多様な展開4」（グループ発表）<br>・保育の多様な展開として発表テーマの保育の特徴、保育の留意点についての学びをグループ内で発表する。                    | 演習<br>NotebookLM等を活用し発表内容をまとめる。<br>グループワーク（発表）<br>classroomに授業資料を共有（反転授業）<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信                                     | 保育の多様な展開として長時間保育の特徴、保育の留意点について理解している。                | （予習）教科書第5章レッスン13「長時間保育のありかた」を読んで概要を理解する。<br>（復習）「長時間保育の留意点」について要点をノートにまとめる。                              | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 12 | 「保育の多様な展開展開5」（全体発表準備）<br>・保育の多様な展開として各保育の特徴、保育の留意点についての学びを深める。<br>・全体発表準備                   | 演習<br>グループワーク（発表準備）<br>classroomに授業資料を共有（反転授業）<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信  | 保育の多様な展開として特別な支援を必要とする子どもの保育の特徴、保育の留意点について理解している。    | （予習）教科書第5章レッスン14「特別な支援を必要とする子どもの保育内容」を読んで概要を理解する。<br>（復習）「特別な支援を必要とする子どもの保育の留意点」について要点をノートにまとめる。         | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 13 | 「保育の多様な展開6」（全体発表）<br>・保育の多様な展開として各保育の特徴、保育の留意点についての学びを深め、共有する。<br>・全体発表                     | 演習<br>グループワーク（発表）<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信   | 保育の多様な展開として園の行事に関する保育の特徴、保育の留意点について理解している。           | （予習）教科書第4章レッスン10「保育内容横断としてのESD」を読んで概要を理解する。<br>（復習）「園の行事の留意点」について要点をノートにまとめる。                            | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 14 | 「不適切な保育を考える」<br>・classroomに提示される資料を視聴し、『不適切な保育』が起こった背景から保育者が置かれている現状、「子ども主体の保育」への展望について考える。 | オープンエデュケーション<br><a href="https://hoiku-is.jp/seminar/movie/7/classroom">https://hoiku-is.jp/seminar/movie/7/classroom</a> 「課題」にてフィードバックを送信 | これからの社会に求められる保育、未来の子どもに必要な保育内容について自分の意見を持ち、課題が提出できる。 | （予習）これからの社会に求められる保育について自分の意見をまとめておく。<br>（復習）授業での内容を踏まえて「未来の子どもに必要な保育内容」について要点をノートにまとめる。                  | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |
| 15 | 「子ども主体の保育実践検討」<br>・子どもの主体性を尊重する保育実践を視聴し、意見交換を行い理解を深める。                                      | 演習<br>グループワーク<br>classroomに授業資料を共有（反転授業）<br>classroom「課題」にてフィードバックを送信  | DVDを視聴して、課題を期日までに提出できる。                              | （予習）子ども主体の保育について自分の意見をまとめておく。<br>（復習）授業での内容を踏まえて「子ども主体の保育」について要点をノートにまとめる。                               | 180   | 主体性<br>実行力<br>課題発見力<br>創造力<br>発信力<br>傾聴力<br>規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力